

る事業経営の健全化、水道料金の値下げなど概ね計画通りに実施してきた。今後も引き続き行財政改革を柱とする効率的経営とサービスの向上を図ることを主眼とした見直しに取り組んでいきたい。



## 自由民主党

### 地域医療連携の推進について

**問** 市民が安心して安全な医療を受けられるよう、医療機関の連携が必要だと考えるが市の見解はどうか。また、長崎市地域医療検討会の協議経過について伺いたい。

**答** 長崎市地域医療検討会では、専門的に協議いただくため3つの部会を設置し、これまでに検討会を4回、専門部会を2回ずつ開催し、地域医療の問題点と課題、新市立病院の運営や本市の医療問題についての協議が行われている。なお、今後地域全体の医療機能の分化と連携についてご協議いただくこととしている。地域医療を守ること、自治体の責務であると認識し、これまで以上に地域医療の充実に努めたいと考えている。

### 黒崎永田湿地自然公園の保全と活用について

**問** 黒崎永田湿地自然公園は、ガマ類の繁茂が湿地の生態系に影響を及ぼしているほか、種子の飛散は近隣住民の生活にも支障を来している。さらに公園内の市道が雨で冠水し、通行にも支障がある。市道の整備工事と公園の今後の保全策と活用について伺いたい。

**答** 公園内の多様な生態系を保全するとともに、市民生活への影響や観光面での活用などを考慮し、専門家などの意見を聞きながら、整備計画の策定について検討したい。

なお、公園内の市道の整備は本年10月頃着工、年度内の完成を予定している。



黒崎永田湿地自然公園

## 長崎市民会議

### 定住自立圏構想の促進について

**問** 時津、長与町との定住自立圏構想の促進に向けて、具体的なスケジュールや取り組みについて伺いたい。

**答** 1市2町の連携・協力関係を強化していくため、今年度中には本市が地

域全体のマネジメント等において中心的な役割を果たす意思を公表する中心市宣言を行い、その後、速やかに定住自立圏形成協定の締結ができるように長与、時津町と協議を進め、定住自立圏共生ビジョンの平成24年度中の策定を目指したい。

### 公会堂の機能確保について

**問** 市は市庁舎建て替えと並行し、公会堂の機能確保を検討すると表明したが、現状について伺いたい。

**答** 本年度中に、公会堂を含めた文化施設のあり方について市民委員会を立ち上げ検討することとしている。将来を見据え、本市の文化活動を活性化させるために必要な文化施設の整備について、これまでの経過を踏まえつつ利用者の皆様のご意見を十分聞きながら検討を進めていきたいと考えている。

## 新風会

### 市長自身の言葉による平和宣言文について

**問** 平和宣言文を市長がみずからの言葉で作成し、熱い平和への思いを世界に発信してはどうか。

**答** 平和宣言文は、被爆者や学識経験者、報道関係者など外部委員と、委員長である市長で構成した起草委員会を開催し作成している。起草委員会方式でも、平和宣言文には自分の考えを入れ、最後には自分で手を入れて作成している。その意味では自分の平和宣言であり、多くの皆様の知恵・衆知を集めながらつくることができると考えている。

### 県庁舎の移転に伴う、本市のまちづくりへの影響について

**問** 県庁舎が現在地から移転してしまうと、県庁とともに栄えてきた地域はどうなるのか。県都長崎市の劣化につながるのではないかと考えるが、見解を伺いたい。

**答** 現在、県庁舎が建っている場所は、出島に面し、歴史性、文化性が高く、大きなぎわいの可能性を持っている場所であると考えている。県庁舎が移転した場合の跡地の活用については、県、市が協力し、また市民の皆様のご意見もお聞きしながら、まちづくり全体の中で、県庁舎があったとき以上のぎわいを周辺地域にもたらすことができるよう検討を進めている。